



2年学年だより

発行日：令和2年10月30日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：三浦 昌彦 NO. 5

◆◇安心・安全な登下校を目指して◇◆

南高校附属中学校の生徒は、横浜市全域を学区としてさまざまな方面から通学しています。南高校へのアクセスは、最寄りの駅からバスを利用したり、交通量の多い道を歩いたり、閑静な住宅街を歩いたりしています。

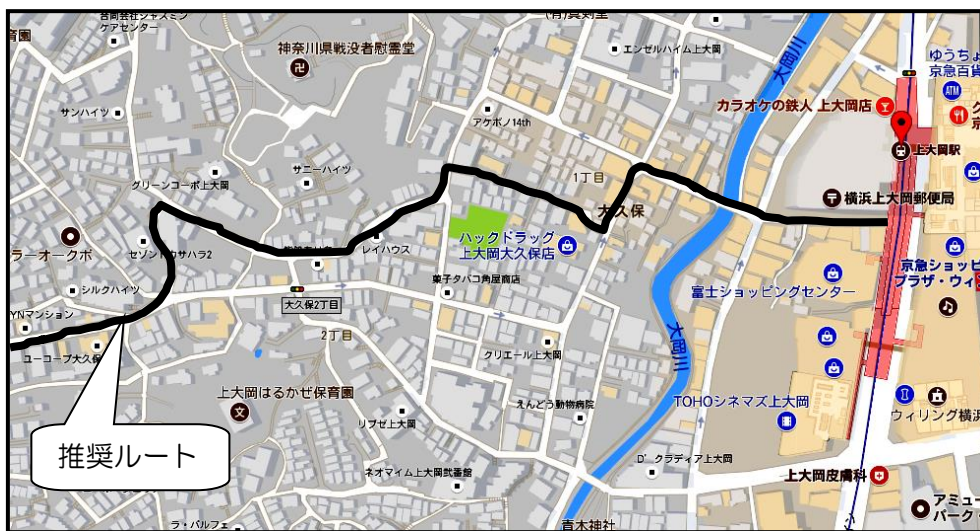
附属中学生と南高生約1000人が毎日安全に登下校できることが一番に求められると同時に、地域の方々の安全も求められます。附属中学校と南高校が地域の方々に信頼していただける学校に成長していくためには、附属中生一人ひとりの責任ある行動が欠かせません。交通ルールを守り、マナーよく登下校することは当然のことであり、さらに地域の方々への心遣いのある行動がとれることを期待しています。

中高職員がともに定期的に下校指導を行っています。ご家庭でもぜひ話題にしていきたいと思います。

○駅までの道を歩く場合、歩道を広げずに、大きなかばんは自分の体の前にして自分の横幅を広げない。すれ違う人に、自分から道を譲りましょう。

○バスを利用する場合、リュックを前に抱えて乗り、多くの人が乗れるようにステップの奥までつめる。バス停での列に附属中学生が多いときは、地域の方に順番を譲りましょう。

○上大岡方面の大久保町バス停付近で、以前たいへんいたましい事故が起きました。この事故を受けて、地域の方々も中高生の通行を見守ってくださっています。しかし、この付近は車の交通量と、通行する生徒の数と、狭い道幅とが見合っていない現実もあります。右の地図に示す『推奨ルート』をなるべく歩きましょう。



また、この『推奨ルート』は地域の方々も通勤や通学のために附属中学生の登下校とは逆の流れで、大勢通行していらっしゃいます。『推奨ルート』とはいえ、附属中学校専用道路ではありません。すれ違う方々も附属中生も安全に通行できるよう、気を配りましょう。

○上永谷方面では、住宅街の中の広い道を歩きましょう。勸永公園を横断する道は、通行する人が少なく、毎年不審者情報が学校に寄せられています。この勸永公園を横断する道は使わないでください。

上永谷駅方面は、道幅が広く歩きやすいと同時に、それは周りへの配慮に欠けた行動につながりやすい側面ももっています。改札口を出てすぐの所での待ち合わせは、通行する方々の妨げになります。駅前広場、歩道橋、歩道ゾーン等も、誰もが気持ちよく歩けるよう気を配りましょう。

○附属中学校では10月から下校時間が30分早まり、5:30完全下校になりました。暗くなるのが早くなりましたので、生徒の皆さんはできるだけ明るく人通りの多い道を通りましょう。登下校中や塾帰りに犯罪被害にあう事案が発生しています。お子さんを犯罪被害から守るために、ご家庭でもよく話し合っていたいただきたいと思います。本校では、貸出し用防犯ブザーを用意しています。防犯ブザーを学校に持ってくるのを忘れて、下校時刻が予定より遅くなったりした場合など、必要なときには中学職員まで伝えてください。

2020.10.19 Mon

体育祭で南高祭を締めくくりました！

今年度は新型コロナウイルスの影響により、中学校生徒のみでの体育祭となりました。多くの制約がある中での開催となりましたが、どのクラスも実行委員を中心にクラスみんなで精いっぱい楽しみました。生徒の振り返りから一部を紹介します。

2年1組「白組」「優勝」

- 今年はコロナの影響で例年よりも短い体育祭を精一杯楽しむことができ、クラスの仲も良くなったと思います。担任曰く、女子が男子の壁(?)のような1組に全員リレーのバトンパスが上手くいかはととても心配でしたが、クラスが団結できていて楽しかったです。また、自分が出ていないときも雨の中に突っ込んで行ってひたすら応援している人ばかりで1組いいクラスだな、と思いました。たくさん協力してくれてありがとうございました。(1組女子)
- 今回の体育祭はとても心が動きました。まず5月は休校期間中でできず、9月は暑さによりできず、10月は開催はしましたが、雨により、とても寒かったです。しかし、体育祭の内容はとても白熱していました。特に印象に残ったのは3年生のジェスチャーゲームです。中学の中で最高学年の3年生が、全力で遊びのような種目に取り組んでいて感動しました。(1組男子)



2年2組「青組」

- コロナの関係で出来ない可能性もあったけれど、無事に今年も体育祭ができて良かったと思います。みんなが練習を重ねていた姿は「青春だー!!」と思いました。練習の時はあまり出ていなかった声援が、本番では3年生の呼びかけに大きな声で応えて、絶えず「がんばれ!」の声が聞こえて「体育祭」の力はすごいです。モチベーションが下がってしまったこともありましたが、日が近づくにつれて練習の量が増えたり、改善点の声が上がったりと本番に向けての準備ができていました。1位はとれなかったけれど、私の中では2組が断トツの1位!!(2組女子)

- コロナウィルスのせいで、1回目に予定していた日にできなくて、2回目は暑さのせいできなくて、3回目は雨の中やって、大変な体育祭でした。が、コロナ禍の雨の中やる体育祭はもうないと思うので、ある意味おもしろい体育祭だったと思います。中学生だけの体育祭も楽しかったけど、来年は高校生と一緒に南高祭の体育祭をやりたい。(2組男子)
- 雨の中だったけど、思い出に残る体育祭だったと思います。いつもなら高校生がひっぱっていつてくれて、中学生はついていだけでよかったので、今年は、「私たちだけでできるだろうか」と不安になりました。しかし、3年生の先輩方が細かいルールや私たちの仕事分担や応援の歌詞などを考えて、本番も1,2年生をひっぱってくれてとても助かりました。また、みんなも雨に負けずに全力で競技に取り組んでいたり、応援をしたり、盛り上がっていて、頑張ってる準備できて良かったと思えました。みなさん、お疲れ様でした!!(2組女子)



2年3組「黄組」

- 今年の体育祭は例年とは異なる形でした。中学校全体の雰囲気明るく活発で良いものになるため、委員を中心としてクラスメイト、学年、そして先生たちに支えられながら努力できたと思います。全員リレーは思い出に残るものになりました。クラスの一人一人が「勝ち」にこだわってアドバイスをしあって互いに高め合い、全員で団結できたと思うからです。代表として責任を感じてしまう部分もあったけれど、周りの協力があって、自分がすべきことをしっかりと行えたから嬉しいです。(3組男子)
- 今年の体育祭は中学生だけでやったり延期になったりと初の試みが多かったが、当日自分の役割とか関係なく機敏に動けたのが良かったと思う。全員リレーでは初めて練習したとき圧倒的に遅くて諦めそうになったけれど、クラスの人たちに声をかけるとみんなやる気になってくれて、昼休みの練習やバトン練習にも積極的に参加してくれたのがすごく嬉しかった。体育祭ができたことに感謝したいと思います。(3組女子)
- 今年はコロナのせいで規模が小さくなり、9月は暑すぎて、今度は雨&寒すぎるいろいろなことが重なった体育祭でした。それでも、だからこそより一層思い出に残るものとなったと思います。全員リレーで最初は正直気分が下がってしまっているところもありました。でも、みんな諦めずに努力して、練習だったけれど、良いタイムを出せて高揚感を感じることができました。結果が大事なのは確かだけれど、過程こそが一番大切に記憶に残るものなのだと実感しました。(3組女子)

2年4組「赤組」

- 全体的に雨で寒くてやりづらい中でもみんなが楽しめてよかったなと思いました。最初の方は雨が降り始めて寒くなっていくにつれて「中止にしようよ～」などの声を聞いていたけど結局はそのことを言っていた人も一緒になって応援して、盛り上がっていたのでやれてよかったなと改めて思いました。来年もこのような状況の中で中・高別となるならまた盛り上げられるように頑張りたいと思いました。(4組女子)
- 1回目に体育祭をやろうとした時は暑すぎてできなくて今年はこのままでできなくなってしまうか不安でした。しかし雨が降りながらも体育祭ができてよかったです。今年は新型コロナウイルスの影響で高校生と別でしたが、楽しめたし盛り上がったのでよかった。(4組男子)
- 雨と聞いて初め正直走れるのかな、テントつけなくていいのかなと不安が多かったです。いざ始まったら、雨でも楽しくて、横殴りの雨に変わってしまっても、逆に気持ちよくなって、確かに地面がべちゃべちゃして走りにくかったけど、学年の応援の声は大きくて、とぎれていなくて、楽しかった。応援の時も声がかれたーというぐらい大声で大盛り上がりしたので、すごくてのしかったです。(4組女子)



イングリッシュキャンプ実行委員会発足！！

2021年3月8日(月)～10日(水) 予定のイングリッシュキャンプ実行委員会が始まりました。学級委員+2名のクラス4名で構成されています。スローガンやきまり、行動班や係をつくるため、活発な話し合いが行われています。御殿場でのイングリッシュキャンプ、どんな活動になるのか楽しみです。